

令和5年4月門川町臨時教育委員会会議録（概要版）

- 1 日 時 令和5年4月28日（金） 午前8時53分～午前10時40分
- 2 場 所 庁議室
- 3 出席委員 金子文雄教育長、新名章教育長職務代理者、山倉照子委員
- 4 事務局 大澤教育課長、奈須教育課長補佐
- 5 議 事 令和5年度学校経営説明（各学校長）

6 議事の概要

（1）開会（午前8時45分）

（2）教育長あいさつ

本日の臨時会については、学校経営案の説明であり、他校の校長も参加された特色ある取り組みである。この一か月、あるいは昨年度からの取り組みで新たに気づいた点や改善点等の視点から説明をお願いしたい。また、学力向上と生徒指導は両輪であり、学校・家庭・地域との特色ある連携など、目標の具現化に向けた取り組みも紹介してもらいたい。

（3）議事

令和5年度学校経営説明（各学校長）

門川小学校 荒武校長が資料を用いて説明

○新名章委員

教育理念にある「やってみせ、言って聞かせて、させてみて褒めることが大切」とあるが、私も同感である。また、「学びのサイクル」の工夫、特に家庭学習状況の見届けをお願いしたい。

●荒武校長

私の理念である「子どもを愛し保護者を信頼する」に基づいて、「やってみせ、言って聞かせて、させてみて褒めること」を徹底したい、子ども達に教職員のそのような姿を見せることが大事であると考えている。また、「がんばるノート」は、見届けの徹底が不十分であった反省から、昨年、学習部に指示して作成したもので、今年度、見届けの徹底に努めていきたい。

●金子教育長

全国学力調査から、理科は頑張っていることが見て取れる。国語と数学はまだまだなところはあがあるが、徹底と継続により粘り強く取り組んでいくことが結果につながっていくものと思う。

また、補充指導の取組については時間外勤務の問題もあり、難しい面もあるとは思いますが、このような取組をありがたく思う。

草川小学校 中田校長が資料を用いて説明

○新名章委員

ICT を効果的に活用した授業実践と情報活用能力の育成の項目において、組織づくりと OJT の推進とあるが、OJT とは、どのような取組を行っているか。

●中田校長

担当教師において、定期的に勤務時間内のスキルアップ研修を実施し、また、勤務時間内外でのサンプルづくりなどの導入を検討している。また、授業公開にむけて、授業指導案づくりにおいて学年部を中心にメンター対応を図ることを計画している。

●金子教育長

学力の向上に関しては、全国いずれの学校も重点項目としており、当校においても数値目標が設定されているところであるが、一人一人の成長を評価していくことを大事にしてもらいたい。また、校内研究は、学校の諸課題解決と教職員の資質向上に効果があると思われるので引き続きの取組をお願いしたい。

五十鈴小学校 藤川校長が資料を用いて説明

○新名章委員

先生方を指導していく中で、私もチームを大事にしたいと考えている。そのうえで、先生方一人一人がどうあるべきか、まずは自分がしっかりしてこそそのチームであり、先生方がそのような姿を見せることで子どもたちの責任感が培われていくものと思うので、OJT を通して若い先生方に伝えてもらいたい。

●藤川校長

本校でも、特別支援教育支援員には子どもたちに関わりをもってもらっており、ありがたく思っている。そのうえで、学級担任には、自身がしっかり指示を出すこと、そして、それがきちんと出来るまで「待つ努力」を徹底することが大事である旨、先生方に話し様子を見ているところである。

●金子教育長

学力向上に関し、以前から学習内容の定着を図るうえで「まとめとふりかえり」の重要性がいわれてきた。また、学校全体で「学習習慣」と「環境づくり」に一つ一つ取り組んでいくことが学校の宝になっていくものと思う。

門川中学校 日高校長が資料を用いて説明

○新名章委員

三つの小学校から生徒が門川中学校へ集まって来るため、取り組んでいく事項も多岐にわたり、ご苦労も多いことと思う。若い先生方が多いこともあり OJT を活用していく計画とのことであったが、長期的な視点から、先生方同士で切磋琢磨していつてもらいたい。

また、生活面や学習面の課題に対して、生徒たちが自らの課題として自ら解決していけるよう、生徒の自治力が育つようバックアップをお願いしたい。

●日高校長

本校では、昨年度、生徒達を中心となって校則検討委員会を立ち上げて、大幅な校則の見直しを図っている。それだけのことが自ら出来る生徒達であるので、生徒会活動など大いに期待

しているところである。

●金子教育長

本町は中学校が1校であるので、ある意味、門川中学校が門川町の学習のゴール地点ともいえる。そう考えると、小学校と中学校の連携が何よりも大事であると感じる。学力向上しかり、生徒指導しかり、それぞれの学校での取組を互いに見ながら、密接な関係づくり、体制づくりをお願いしたい。

(4) その他

●金子教育長

本町では若手の教職員が多いという状況にあるが、これを、若手登用、若手を伸ばすチャンスと捉え、「声掛け」と「ミドル・リーダー育成」に努めてもらいたい。

また、経営ビジョンの伝達を、機会あるごとに常に行ってもらい、躊躇することなく改革の具現化に努めてもらいたい。

そして、学力向上と生徒指導については、短期的な視点ではなく、長期的な展望に立った取組を進めてもらいたい。

最後に、先生方が持てる力を十分に発揮できるよう、明るく楽しい「良い職場づくり」に努めてもらいたい。

7 閉会 (午前10時40分)